



「磨け、人間性 拓け、きみの未来」

天城で夢をかなえよう

求める生徒像

- 将来への展望を持ち、夢の実現に向かって積極的に努力や挑戦を続ける意欲を持つ生徒
- 学習に対して常に地道な努力を怠らず、思考力や表現力を自ら進んで鍛えようとする姿勢を持つ生徒
- 部活動や生徒会活動等に積極的・主体的に取り組むことができ、学校生活全般に強い活動の意欲を持つ生徒



校訓
鉄軒精神

質実剛健
勤勉力行
不撓不屈

いたずらに華美を追わず
強くたくましい心身を鍛えよう。

勉学に励むだけでなく、
何事も力の限り努力しよう。

いかなる困難にもひるまず
くじけず挑戦する気力を持とう。

倉敷天城高校は、1906年(明治39年)に創立した110年余の歴史と伝統を持つ学校です。校訓である「鉄軒精神」を拠り所として、「知」「徳」「体」の調和のとれた人間教育を目指し、グローバル化する時代において社会に貢献できる有為な人材を育てることを目標としています。

特色

- 史跡に囲まれた緑豊かで静かな学習環境
- 美しい校舎
- 全教室にプロジェクター、冷暖房完備
- 書籍が豊富な明るい図書館

天城高校の魅力

生徒会長3年 寺地 智仁【福田南中学校出身】

私たち天城高校生は、創立者の大塚鉄軒先生の教えである「鉄軒精神」を胸に、日々勉強や部活動に励んでいます。授業は進度別や習熟度別に分けられており、生徒一人一人が「行くべき学校」を目指して勉強しています。さらに東雲祭では天城中学校と合同で行うため、最高に盛り上がり、最高の思い出を作ることができます。是非オープンスクールに参加してみてください。私たちはみなさんの入学を心待ちにしています。



**スーパーサイエンス
ハイスクール(SSH)指定校**

～国際的に活躍できる人材の育成を目指して～

平成17年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、3期15年間にわたり、「将来国際的に活躍できる科学者・技術者の人材育成」のためのカリキュラムを行ってきました。

令和2年度から4期目の取組が始まりました。「粘り強さと独創的発想力を持ち、協働する次世代型リーダー『サイエンスエミネンター』の育成」を目指し、これまでの研究成果を踏まえて、さらに深化・発展させる取組を行っています。

米国海外短期研修に参加して

理数科2年 谷本 稜太【瀬崎中学校出身】

私は中学生の時に天城高校のオープンスクールでこの研修について知り、参加したいという思いから天城高校への入学を決めました。参加することが決まると、英語での会話や研究発表をすることに不安がありましたが、先生方との練習のおかげで安心して準備ができました。アメリカでは、現地の人達と話をするなど充実した日々を送ることができました。NASAに行ける機会は滅多にないと思うので、皆さんもぜひ天城高校で貴重な体験をしてみてください。



普通科



一人ひとりの力や進路に対応できる
幅広い選択教科と少人数授業

◆進学型単位制カリキュラム

1年次では幅広く基本的な学習をして自分の適正や力を考え、2年次からは文系・理系に分かれて専門性を高め、それぞれの進路の希望実現を目指します。

進学型単位制カリキュラムにより、進路に応じて文系・理系それぞれに本校独自の設定科目など多くの選択授業を用意しています。教科によりさらに進度別や習熟度別に授業が行われるので、少人数できめ細かい指導が受けられます。

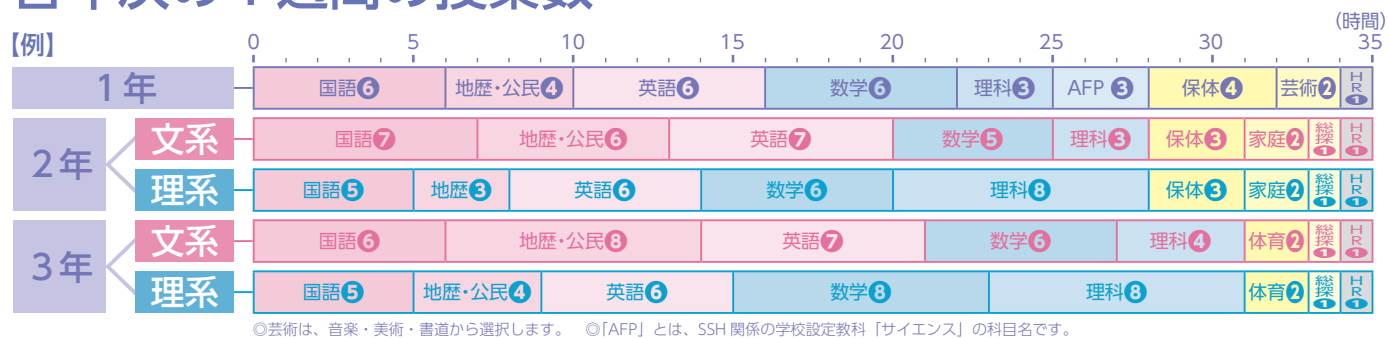
◆文・理選択

「文・理選択」は、将来「文系」「理系」のどちらに進むのかを選択することです。1年次の秋に文・理選択を行い、その決定を基に2年次からは文系・理系に分かれます。これにより、学ぶ科目や授業時間数が変わってきます。

◆クラス編成

市立中学校等出身者も天城中学校出身者も同じクラスで学びます。

◆各年次の1週間の授業数



◆進度別授業 習熟度別授業

少人数できめ細かい指導



進度別授業 STU
S… 高校の学習内容を通常で展開していきます。市立中学校等出身者のみなさんは入学時にはこの授業を受けることになります。
T… 2年次になって英語の発展的な内容を取り扱った授業を受けたい生徒のためにスピードを速めた授業です。年度の途中に選択することができます。
U… 中学校で高校の内容の一部を学習している生徒が、少し進んだ時点から学習する授業です。

習熟度別授業 LR
L… 基礎基本を重視した授業で、地元の岡山大学などの国公立大学への進学に対応しています。
R… 基礎基本を重視するとともに、難関大学への進学にも対応できる発展的な内容の授業が行われます。

◆AFP(課題研究) SSH

グループで研究テーマを設定し、科学的・統計的に課題を解決していきます。そして、その成果をポスター発表などでプレゼンテーションする取り組みです。理系のテーマだけではなく、文系のテーマも多く充実しています。課題研究で身に付く「思考力・判断力・表現力」は新入試制度に直結しています。



◆アマキ・サイエンス・サロン SSH

科学の分野に関する講演や施設見学を通して見聞を広めます。右の写真は本校理数科の卒業生で現在JOGMEC（独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構）にお勤めの長原正人様に「金属資源講話」と題してご講演をいただいた時のものです。この他にも、国際科学技術コンテストや「科学の甲子園」を目指す自主的・継続的な取組も行っています。



◆米国海外短期研修 SSH

NASA JPL（ジェット推進研究所）で科学者との交流、課題研究の発表を行いました。火星探査機ローバーのテスト走行の様子や、探査機の組み立て施設の見学等、一般には開放されていない多くの施設に入り、貴重な経験を行うことができました。



Coments

天城高校の魅力

普通科1年 片岡 結愛【児島中学校出身】

私は入学当初、天城中学校出身の人たちと様々なところで差があるのではないかと不安を抱いていました。しかし、学校生活が始まってみるとお互いの壁はなく、とても楽しい日々を送っています。勉強面では、進度別に授業は分かれており、先生方は丁寧に教えてくださいました。また、少人数なので先生に質問もしやすく、理解度も高まります。天城高校は色々な目標をもった人たちがいて、お互い刺激し合え、切磋琢磨できる環境です。ぜひ、皆さんも天城高校と一緒に楽しい高校生活を送りませんか。



天城高校に入学してから

普通科2年 中島 亮【郷内中学校出身】

入学した当初、私は慣れない環境の中で予習や宿題などの学習と部活動の両立で毎日が大変でした。しかし、先生方のサポートや少人数制授業で自分のペースで学習でき、1年次における課題研究（AFP）に取り組むことで学力向上に繋がりました。また、他の中学校出身の人達とは宿泊研修ですぐに仲良くなり、充実した生活を送ることができました。普通科は勉強だけでなく、様々な行事もあります。ぜひ、天城高校に入学して楽しい高校生活を送りましょう。



理数科

創造力・現実力・想像力の3つの科学力を伸ばす優れた科学プログラム

理科の授業時間が普通科に比べて多く、ゆとりを持って実験・観察・演習に取り組むことができます。

◆目標

- 自然科学の系統的な学習を深めるとともに、総合的な学力の育成をめざす。
- 主体的・体験的学習を通して、問題を発見し、処理する能力と豊かな創造力を育て、科学技術の発展や情報化社会の担い手となる人材を育成する。
- 国際的に活躍できる科学者としての英語力を育成する。

◆蒜山研修

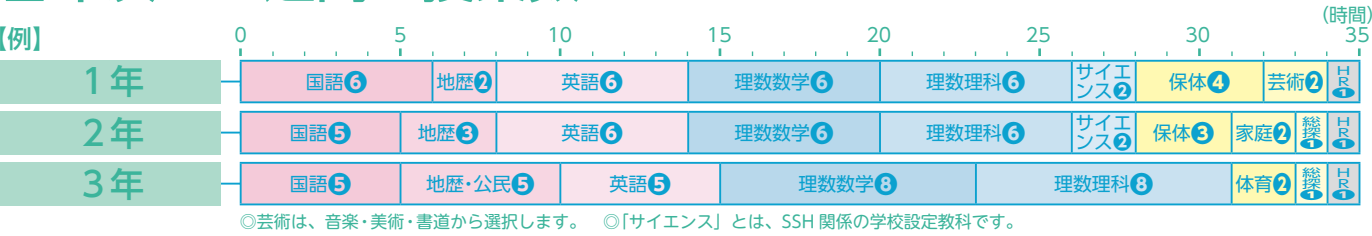
2泊3日の日程で蒜山においてフィールド活動に必要な観察法を習得し、観察、実験のテーマに広がりをもたせます。物理・化学・生物・地学・数学の分野において研修を行い、それぞれの理解の深化を図っています。また、自然の中で生活を共にすることで、互いの理解や信頼を深め、共同研究に役立てています。



◆個に応じて選択できる授業

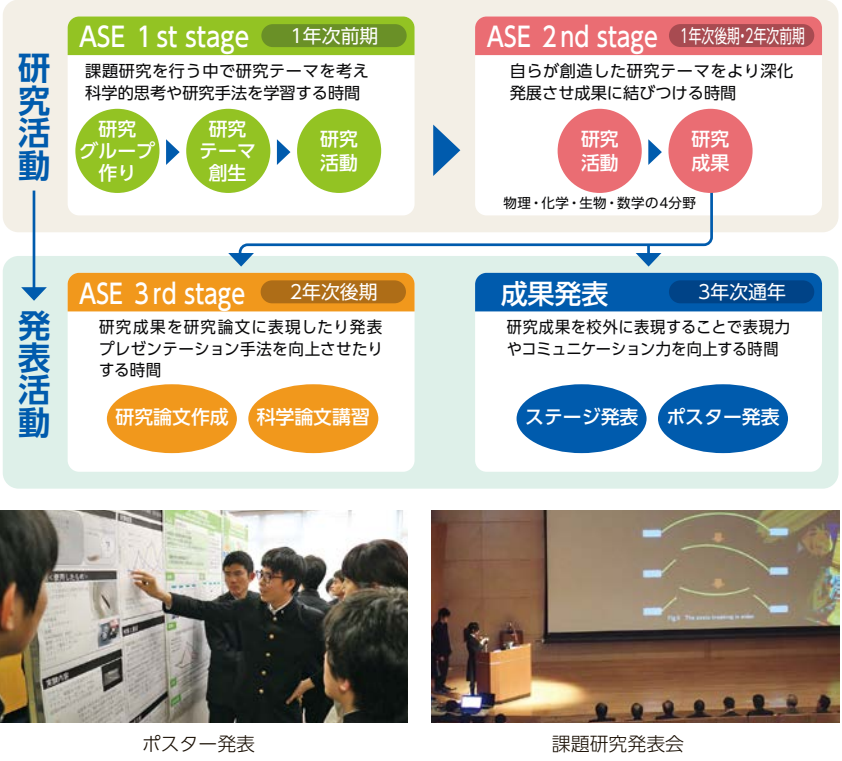
普通科と同様に、進度別授業・習熟度別授業が行われます。

◆各年次の1週間の授業数



◆課題研究 SSH

理数科では、科学的問題解決能力を身につけるため、1年次の前期にASE 1st stage、後期から2年次の前期にかけてASE 2nd stage、後期にはASE 3rd stageと、研究のプロセスを（１）生み出す力、（２）研究する力、（３）言語化する力の3段階に分けて活動しています。＊ASEとはAMAKI Science Eminent-erの略で粘り強さと独創的発想を持ち協働する次世代型リーダーを意味する。



英語で科学実践



英語で課題研究

◆大学入試にもつながる課題研究

大学入試は、AO入試などさまざまな方式の入試が導入されており、課題解決能力、科目・分野を横断して考える力、言語化力、コミュニケーション力が問われることもあります。また、2020年度から実施される大学入学共通テストでは、より思考力・判断力が必要とされる問題が出題されます。天城高校の課題研究で身につける力は、新しい大学入試に直結しています。

◆アマキ・サイエンス・サロン SSH

科学の分野に関する講演や施設見学を通して見聞を広めたり、国際科学技術コンテストや「科学の甲子園」を目指す自主的・継続的な取組を行ったりしています。

◆米国海外短期研修 SSH

NASA JPL（ジェット推進研究所）で科学者との交流を行います。

◆進度別授業 習熟度別授業 少人数できめ細かい指導

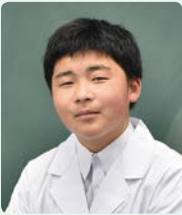
詳細は普通科のページをご覧ください。

Coments

理数科に入学して

理数科1年 大塚 陽向【倉敷西中学校出身】

私は課題研究に興味をもち、理数科への進学を決めました。課題研究は、チームごとに自分達で研究テーマを決め、そのテーマに沿って研究を進めていくことができます。また、1年次から理数科目の授業数が多いことも理数科の特徴です。3年間クラス替えがないため、クラスの仲がよく、充実した学校生活を送れると思います。将来の目標に向けて、この理数科で3年間頑張っていきたいです。



理数科の魅力

理数科2年 吉久 舞【早島中学校出身】

ここ理数科では理数科の科目についてより深く、専門的に学べるのはもちろん、週2時間の課題研究を通して、自ら考え実験を行い課題を追っていくことができます。また、英語を使っでの実験、大学の先生による特別授業などが多く、友達と考え理解を深めるとともに、自分の視野を広げることができ、とても良い経験になります。普段することができない理数科ならではの貴重な体験から学んだことを、これからも研究活動に生かしていきたいです。

